

株主・投資家の皆様へ

第64期 上期ビジネスレポート

2011年4月1日>>>2011年9月30日





平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
東日本大震災により被害にあわれた皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、ここに、当社第64期第2四半期連結累計期間(2011年4月1日から2011年9月30日まで)のビジネスレポートをお届けし、当社グループの事業概況をご報告申し上げます。

当該期間における経済情勢は、海外では中国をはじめとする新興国の景気は概ね堅調に推移しましたが、国内では、東日本大震災の影響による落ち込みから景気は持ち直しつつあったものの、急激な円高の進行、原油価格高、電力供給問題など、依然として先行き不透明かつ厳しい状況にありました。

このような事業環境のもと、当社グループは、生産面では震災の影響を最小限に留めメーカーとしての供給責任を果た

すとともに、生産効率向上等のコストダウンに努め、販売面では中国市場を中心に販売拡大に注力してまいりました。ケミカルズ製品につきましては、フラットパネル・ディスプレイ(FPD)用途の粘着剤関連製品は前年同期の水準を下回りましたが、中国市場における特殊機能材製品、加工製品の販売が伸びました。装置システムにつきましては、引き続き設備投資の冷え込みの影響を受け低調に推移する中、工事完成高が増加しました。これらの結果、売上高は前年同期を上回りましたが、利益面では、粘着剤関連製品の販売数量の減少、原料価格高により、誠に遺憾ながら前年同期を下回る結果となりました。

下期につきましては、FPD分野でパネルメーカーの減産の影響や原料価格の高値推移が懸念されるなど、引き続き厳しい状況が予想されますが、積極的な営業活動、製造コストの削減、優位性のある新製品の開発等により、収益確保に努めてまいります。

また、これまで、当社グループは、既存事業の収益力強化、今後も経済成長が見込まれるアジア市場での事業拡大、新規事業の基盤強化に取り組んでまいりましたが、これらの取り組みの成果を基に更なる発展を目指し、新たに連結中期経営計画を策定し、来年度よりスタートいたします。

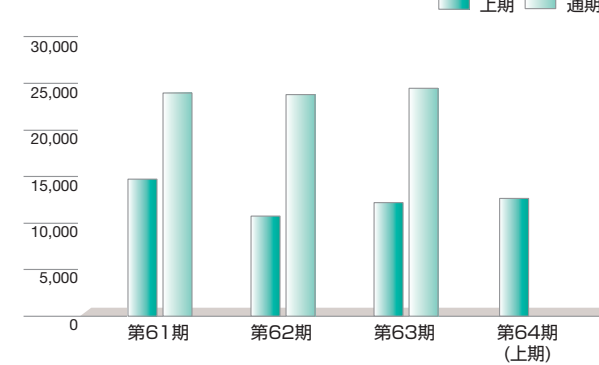
今後も、当社グループは、企業価値向上に全力を尽くしてまいりますので、株主ならびに投資家の皆様には、より一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2011年11月 代表取締役社長 大岡 實

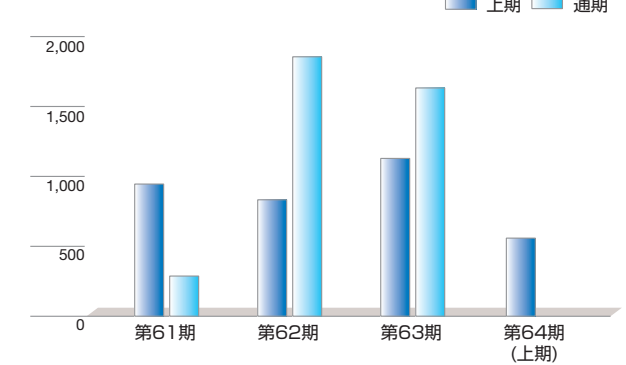
営業成績および財産の状況の推移(連結)

区 分	第61期		第62期		第63期		第64期
	上期 (平成20年4月1日～ 平成20年9月30日)	通期 (平成20年4月1日～ 平成21年3月31日)	上期 (平成21年4月1日～ 平成21年9月30日)	通期 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日)	上期 (平成22年4月1日～ 平成22年9月30日)	通期 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	上期 (平成23年4月1日～ 平成23年9月30日)
売上高(百万円)	14,792	23,983	10,768	23,782	12,194	24,458	12,678
経常利益(百万円)	938	287	833	1,857	1,130	1,634	562
純利益(百万円)	573	△104	521	1,174	795	1,001	302
1株当たり純利益(円)	69.22	△12.61	62.91	141.72	96.02	120.82	36.45
純資産(百万円)	15,784	14,577	15,179	15,794	16,163	16,258	16,282
総資産(百万円)	29,690	25,229	26,460	27,944	27,629	27,785	27,315

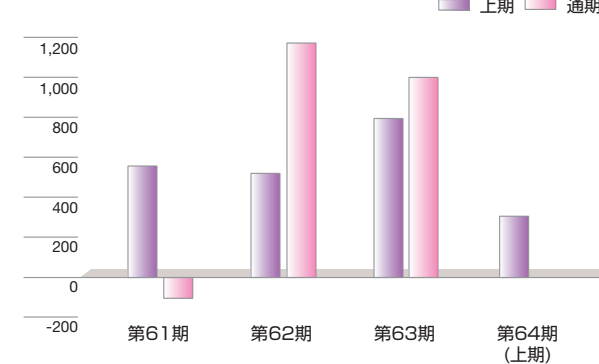
■売上高(百万円)



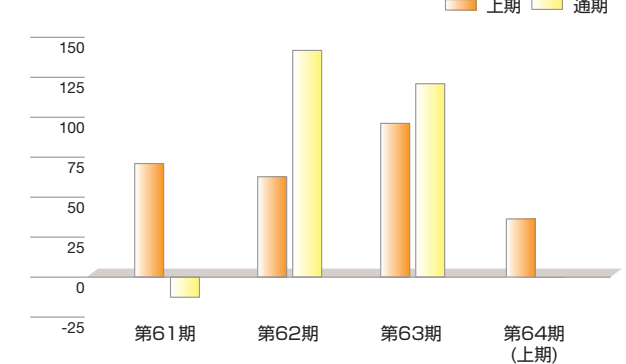
■経常利益(百万円)



■純利益(百万円)



■1株当たり純利益(円)



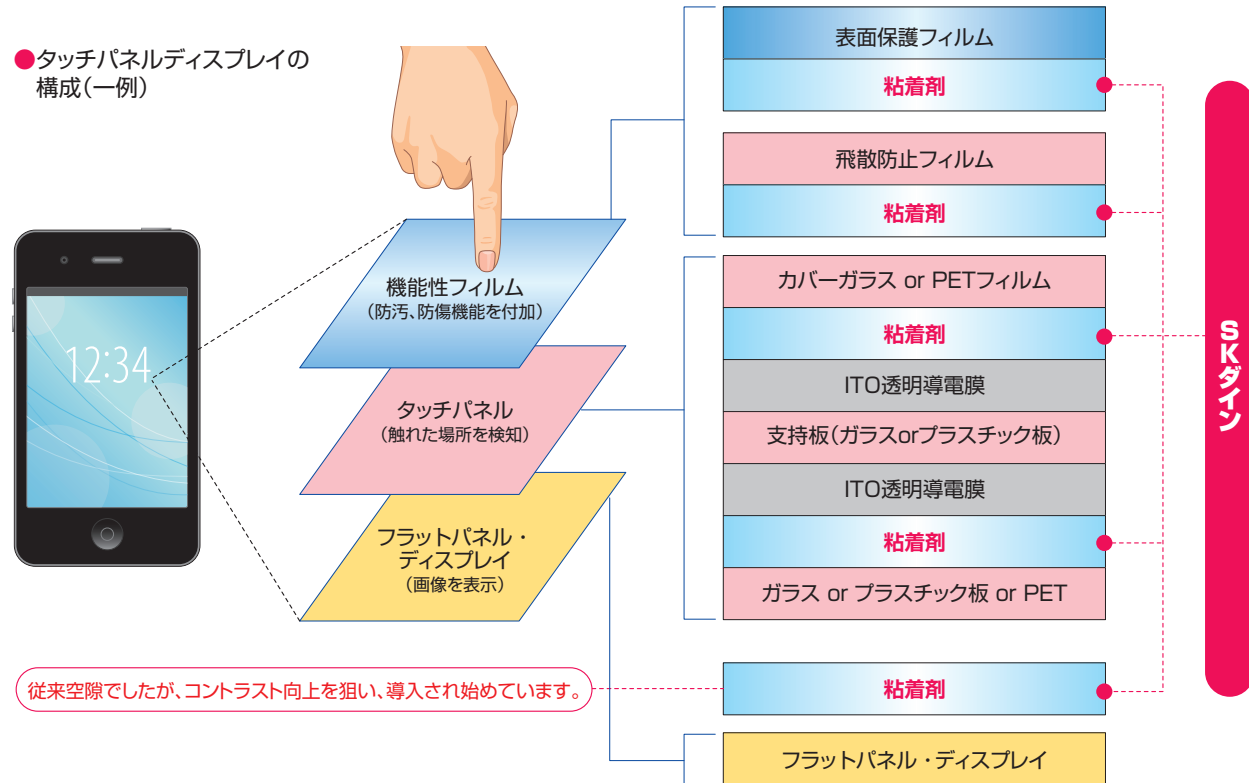
(注記) このレポートでは、「第2四半期累計」を「上期」と記述しています。

モバイル機器の進化を支える当社製品

最近急速に普及し、高性能化が進んでいるスマートフォン(高性能携帯電話)やタブレット端末などのモバイル機器。この表面に使われているタッチパネルディスプレイの進化を、当社製品が支えています。

▶タッチパネル用高性能アクリル粘着剤「SKダイン」

タッチパネルディスプレイは、何枚ものフィルムやガラスで構成されています。それらを貼り合わせるための透明粘着フィルムの中心的材料として使用されているのが、当社のアクリル粘着剤「SKダイン」です。「SKダイン」は、ディスプレイ上部の飛散防止フィルムなど、機能性フィルムにも使用されています。



綜研化学アジア株式会社(SCAsia)のご紹介

海外グループ会社の綜研化学アジア株式会社(以下、SCAsia)は、東南アジアの産業発展にあわせ、地産地消によって、現地に適したものづくりやサービスを提供することを目的に設立いたしました。所在するアマタナコーン工業団地は、バンコクから南東へ車で約1時間の場所にある、タイ国内で最大規模の工業団地で、日系企業も多く集まっています。2010年の工場完成、試運転を経て、2011年3月から加工製品の販売を開始いたしました。

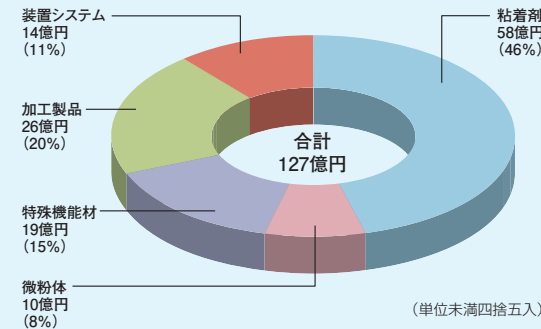
【所在地】タイ王国 チョンブリ県 アマタナコーン工業団地

【設立年】2008年

【業務内容】加工製品・粘着剤の製造および販売、綜研化学シンガポール株式会社への製品供給



■第64期上期 商品ユニット別の売上高



■第64期通期業績予想

上期は、フラットパネル・ディスプレイ用途でパネルメーカーの減産の影響を受け、粘着剤関連製品の販売数量が期初の想定を下回り、また、原料価格が想定以上に高値で推移し、売上高、利益共に期初の予想を下回る結果となりました。下期も期初に想定した水準を下回ることが予想されるため、平成23年5月13日に公表した通期の業績予想を修正いたしました。

通期連結業績予想は、売上高260億円、経常利益12億円、当期純利益6.5億円を目論んでおります。

財務諸表(連結)

■連結貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	第64期上期	第63期
	(平成23年9月30日現在)	(平成23年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	14,099,490	14,241,876
固定資産	13,215,824	13,543,427
有形固定資産	11,335,869	11,468,018
無形固定資産	163,221	157,175
投資その他の資産	1,716,734	1,918,233
資産合計	27,315,314	27,785,303
(負債の部)		
流動負債	9,105,021	9,714,059
固定負債	1,927,705	1,813,137
負債合計	11,032,726	11,527,197
(純資産の部)		
株主資本	15,928,782	15,916,782
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,402,816	3,402,816
利益剰余金	9,175,292	9,163,292
自己株式	△ 10,889	△ 10,889
その他の包括利益累計額	△ 196,981	△ 151,246
少数株主持分	550,787	492,569
純資産合計	16,282,588	16,258,106
負債純資産合計	27,315,314	27,785,303

■連結損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	第64期上期	第63期上期
	(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)	(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)
売上高	12,678,273	12,194,479
営業利益	633,007	1,173,992
経常利益	562,408	1,130,605
四半期純利益	302,025	795,669

■連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	第64期上期	第63期上期
	(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)	(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	644,161	1,549,520
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 759,154	△ 775,076
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 140,998	△ 449,401
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 39,964	△ 22,030
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 295,955	303,011
現金及び現金同等物の期首残高	3,253,788	3,718,292
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,957,833	4,021,304

会社の概況

■会社概要

社名 綜研化学株式会社
資本金 3,361,563千円

主要な事業内容

- ケミカルズでは、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。
- 装置システムでは、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

■役員(平成23年9月30日現在)

取締役会長	中島 幹
代表取締役社長	大岡 芳明
取締役副社長(狭山事業所長)	日向 紀行
専務取締役	逢坂 裕治
取締役	池田 寿雄
取締役(浜岡事業所長)	御手洗 浩
常勤監査役	齋藤 哲郎
監査役	北尾 良雄
監査役	臼井 良雄

注) 監査役北尾哲郎氏ならびに臼井良雄氏は社外監査役であります。

■事業所

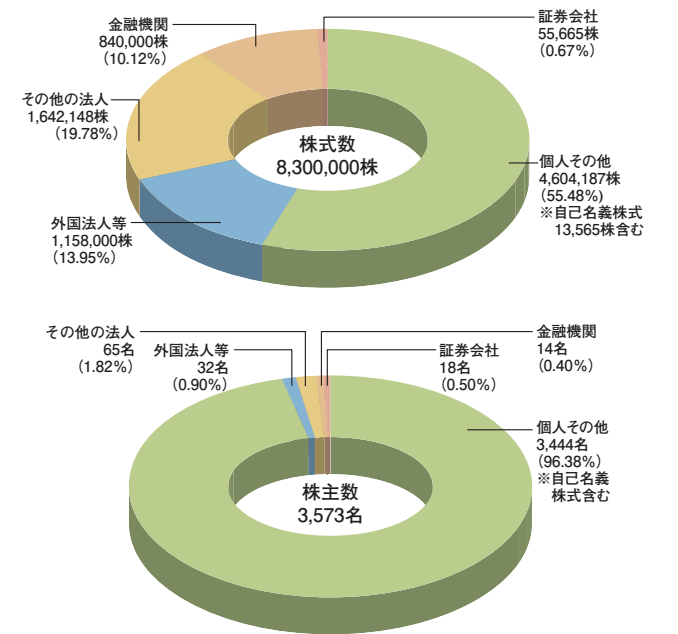
事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田3-29-5
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東1-13-1
浜岡事業所	静岡県御前崎市池新田8665-1

■主要な子会社等

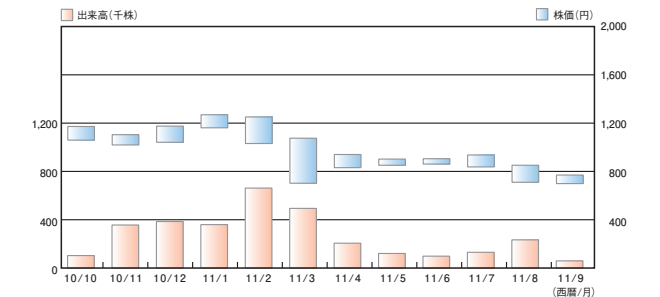
- 綜研テクニクス株式会社
- 浜岡綜研株式会社
- 狭山綜研株式会社
- Soken Chemical Singapore Pte. Ltd.
- 綜研化学(蘇州)有限公司
- 寧波綜研化学有限公司
- Soken Chemical Asia Co., Ltd.

株式の状況

- 発行可能株式総数 33,200,000株
- 発行済株式の総数 8,300,000株
- 株主数 3,573名
- 所有者別株式分布状況



■株価(高値・安値)および株式出来高の推移



株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 期末配当金支払基準日 3月31日
- 株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人
事務取扱場所 東京都中央区八重洲二丁目3番1号
住友信託銀行株式会社 証券代行部
- (郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部
- (電話照会先) ☎0120-176-417
- 単元株式数 100株
- 公告の方法 当社のホームページに掲載
URL:<http://www.soken-ce.co.jp>
- 上場証券取引所 大阪証券取引所JASDAQ(スタンダード)

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



本レポートの表紙絵および各ページに配している絵は、障がい者ライブラリー「アートビリティ」に登録されている、アーティスト大志田洋子さんの作品(作品名「風にゆれて」)を使用させていただきました。

◎大志田 洋子 (おおしだ ようこ)

1952年生まれ。東京都在住。

主に童画を中心に制作を続けている。

叙情的で、情感溢れる画風が支持され、さまざまなメディアで活躍。

第13回障害者総合美術展・奨励賞受賞他、受賞歴多数。

2000年第12回アートビリティ大賞・アサヒビール奨励賞受賞。

2009年第21回アートビリティ大賞・日立キャピタル特別賞受賞。

2011年第23回アートビリティ大賞受賞。

◎アートビリティ

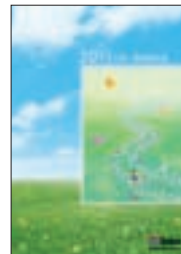
1986年に社会福祉法人東京コロニーが、障がい者アーティストが自立し、自活することを支援するために設立したアートギャラリーで、作品の使用料がアーティストに還元されています。

2011 社会・環境報告書



本報告書では、主に、環境負荷低減のための取り組み内容と再資源化率や環境効率などの実績データ、社員による環境改善活動や社会貢献活動などをご紹介します。

当社ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。



綜研化学株式会社

Soken Chemical & Engineering Co.,Ltd.

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号

TEL : 03-3983-3268 FAX : 03-3988-9216

URL : <http://www.soken-ce.co.jp>